

目標達成計画

作成日: 平成 28年 7月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	ケアプラン立案時、アセスメントを実施した上で、機能維持ができるようにしているが、同じようなプランになりやすい。	上手くできないにかかわらず、少しでも、出来ることを継続できるようなプランをたてる。	1. 日々の生活の中でのアセスメントを行いながら、プランの見直し時に、居室担当者を中心に、皆さんが同じ作業をするプランではなく、入居者の各々の個性・出来ることを見極めた上での、個別プランを立案する。 2. 午前中のテレビ体操を継続しながら、午後に道具(ボール等)などを使った、レクレーションを考える。	12ヶ月
2	10	管理者・職員と家族の関係性は良好だと思うが、運営推進会議や行事の参加時に、家族様同志で顔を合わせられることがあっても、交流までには至っていない。	行事への参加等で、家族同志が交流をもてるような、雰囲気づくりや、別の場面での機会を増やせるようにする。	1. 春や秋の季節の良いときに、玄関先で皆さんと一緒に楽しめる、お茶会の機会をつくる。(2~3回/年) 2. 家族さま・地域の方を交えた食事会などを検討する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。